

いわて女性の活躍支援強化事業【岩手県】

地域の実情と課題

- ◆ 岩手県は、従業員300人以下の企業が全体の大多数を占めていることから、県全体において女性活躍の取組を進めるためには、中小企業において女性活躍推進法に基づく行動計画の策定することが必要である。
- ◆ 様々な分野の女性の活躍を一層推進するために、個別の分野ごとの取組や、企業・団体トップによる率先した取組が重要である。

事業の特徴

- ◆ いわて女性の活躍促進連携会議に5部会(防災・子育て支援・女性の就業促進・農山漁村・建設業)の活動を通じて分野ごとの女性活躍を支援
- ◆ 「女性」、「経営者」を対象としたセミナーを実施し意識啓発を図るとともに、活躍する女性の業種を越えたネットワークづくりや情報発信を目的とした女性交流会を実施
- ◆ 「いわて女性活躍推進員」による「いわて女性活躍企業等認定度」やイクボスの普及により県内の企業・団体の女性活躍を促進

事業の効果

- ◆ 「いわて女性活躍推進員」による企業経営者等への「いわて女性活躍企業等認定制度」やイクボス、働き方改革、子育て支援制度の活用についての働きかけなど、企業・団体の女性が働きやすい環境づくりを支援した結果、いわて女性活躍認定企業やイクボス宣言企業が大幅に増加するなど、県内企業・団体における女性活躍に対する機運が着実に高まってきている。
- ◆ 「岩手で輝く女性交流会」において、業種を越えた女性のネットワークの構築や活躍する女性の情報発信が強化された。

目的・目標

- ◆ えるぼし認定企業・いわて女性活躍認定企業等数
目標 40社 ⇒ 実績 64社
- ◆ 女性のエンパワーメント研修(ロールモデル提供事業)受講者数
目標 60名 ⇒ 実績 52名
- ◆ 経営者研修受講者数
目標 70名 ⇒ 実績 61名

連携団体

- ◆ いわて女性の活躍促進連携会議構成団体(20団体)
岩手県商工会議所連合会、岩手県中小企業団体中央会
岩手県商工会連合会、一般社団法人岩手経済同友会
一般社団法人岩手県経営者協会、岩手県中小企業家同友会
一般社団法人岩手県銀行協会、岩手県信用金庫協会
岩手県農業協同組合中央会、岩手県漁業協同組合連合会
一般社団法人岩手県農業会議、岩手県森林組合連合会
一般社団法人岩手県建設産業団体連合会、岩手県消防長会
認定NPO法人いわて子育てネット
特定非営利活動法人参画プランニング・いわて
岩手労働局、岩手県男女共同参画センター
ジョブカフェいわて
岩手県

今後の課題

- 女性がそれぞれのライフステージ、ライフスタイルに応じて活用できるよう次の取組が必要
- 1 女性が働きやすい職場環境づくり
 - 2 女性のキャリア形成や業種を越えたネットワークの構築

事業の概要

1 いわて女性活躍企業等認定制度・イクボスなど女性活躍関連制度の普及

企業・団体・市町村等に対し、いわて女性活躍企業等認定制度、イクボスの普及拡大及び市町村推進計画の策定などの相談、助言等及び女性活躍に係る地域の実情に応じた支援を実施

いわて女性活躍企業等認定件数(令和2年3月31日現在)

	H29	H30	R1	合計
ステップ1	2	20	30	52
ステップ2	7	48	31	86
合計	9	68	61	138

【実企業数134社】

イクボス宣言実施状況(令和2年3月31日現在)

	H28	H29	H30	R1	合計
企業・団体	34	6	40	46	126
市町村	2	2	3		7
国		10			10



事業の概要

1 いわて女性活躍企業等認定制度・イクボスなど女性活躍関連制度の普及

女性活躍と子育て支援に取り組む企業等を募集します



制度概要
女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業等を「いわて女性活躍認定企業等（ステップ1）」、「いわて女性活躍認定企業等（ステップ2）」として認定します。

対象
岩手県に本社または主たる事業所を置く企業、個人、法人及び団体。



制度概要
仕事と子育ての両立支援など男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組む企業等を認証し、また、顕著な成果があった企業を表彰します。

対象
岩手県内に本社または主たる事務所があり、常時雇用する労働者の数が100人以下の中小企業等。

いわて女性活躍企業等認定制度 **いわて子育てにやさしい企業等認証制度** **共通のメリット**

- 県のホームページ等により、広く県民に紹介します。
- 職業安定所の求人登録票に表示できます。
- 県単融資制度（県費共助資金）にかかる保証料率の引下げ(0.05%)の対象になります。★☆
- 日本政策金融公庫の特別貸付制度「働き方改革推進支援資金（地公体推進施策関連）」を利用できます。★☆
- 県が発注する特定の施策に係る物品納入(10万円以下)と印刷物製作業務(30万円以下)の契約について優先されます。★☆
- 2019、2020 県営建設工事競争入札参加資格審査基準の技術等評価点数の加点項目への追加★(令和元年6月～)

★印については、いわて女性活躍企業等認定制度はステップ2のみ対象となります。
☆印については、制度の利用にあたり各種要件がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

いわて子育てにやさしい企業等認証制度のメリット
○(公財)いきいき岩手支援財団の「子育てにやさしい職場環境づくり助成金」の対象になります(最大30万円)。

問い合わせ・申請書提出先

■ いわて女性活躍企業等認定制度 **いわて女性活躍企業等認定** **検索**
環境生活部若者女性協働推進室 女性活躍支援担当 TEL 019-629-5346
申請書のダウンロード <https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/seishounendanjo/1004930/1004931.html>

■ いわて子育てにやさしい企業等認証・表彰制度 **いわて子育てにやさしい** **検索**
盛岡広域振興局保健福祉環境部 019-629-6568 沿岸広域振興局保健福祉環境部 0193-25-2702
県南広域振興局保健福祉環境部 0197-22-2831 沿岸広域振興局大船渡保健福祉環境センター 0192-27-9913
県南広域振興局花巻保健福祉環境センター 0198-22-4921 沿岸広域振興局宮古保健福祉環境センター 0193-64-2218
県南広域振興局一関保健福祉環境センター 0191-26-1416 東北広域振興局保健福祉環境部 0194-53-4982
東北広域振興局二戸保健福祉環境センター 0195-23-9202
申請書のダウンロード <https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kosodate/shoushika/1003469/1003472.html>

岩手県

2019年4月改訂

いわて女性活躍企業等認定制度

いわて女性活躍認定企業等
ステップ1 認定基準

- (1)、(2)の要件すべてを満たす企業等
- ① 企業等の経営トップ（代表者）が女性の活躍推進に向けた取組方針を従業員に対して宣言していること。
 - ② 次のいずれかに取り組んでいること。
 - ① 県が主催する女性活躍関連セミナーに参加している。
 - ② 女性社員・女性管理職を対象とした女性のキャリア形成につながる研修を実施している。（社外研修含む。）

いわて女性活躍認定企業等
ステップ2 認定基準

- (1)、(2)、(3)の要件をすべて満たす企業等
- ① 企業等の経営トップ（代表者）が女性の活躍推進に向けた取組方針を従業員に対して宣言していること。
 - ② 次のいずれかに取り組んでいること。
 - ① 今までに女性が少なかった職務に女性の配置を増員している。
 - ② 女性管理職の人数を増員している。
 - ③ 女性社員・女性管理職を対象とした女性のキャリア形成につながる研修を実施している。（社外研修含む。）
 - ③ 女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画」を策定し、岩手労働局に届け出ていること。

女性活躍と子育て支援に取り組む企業等を募集します

岩手県

いわて子育てにやさしい企業等
認証・表彰制度

- 認証制度** **認証基準**
- ① 次世代育成支援対策推進法第12条に基づく「一般事業主行動計画」を策定し、都道府県労働局に届け出ていること。
 - ② 子育て支援を推進する取組みを行っていること。次の項目のうち、1項目以上の取組を行っていること。
 - ① 育児・介護休業法の規定を上回る育児休業制度
 - ② 育児・介護休業法の規定を上回る看護休暇制度
 - ③ 育児・介護休業法の規定を上回る勤務時間の短縮等の措置
短時間勤務制度、フレックスタイム制度、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ
所定外労働をさせない制度、託児施設の設置運営
その他これに準ずる便宜の供与
 - ④ 出産や子育てによる退職者についての再雇用制度
 - ⑤ 所定外労働の削減のための措置
 - ⑥ 年次有給休暇の取得の促進のための措置
 - ⑦ 従業員が望む妊娠・出産を奨励するための休暇制度等の措置
(不妊治療等)
 - ③ 育児・介護休業法に沿った育児休業制度及び②で取組を行っている項目を、就業規則又は労働協約に規定していること。
 - ④ 「応援宣言」または、「企業内子育て支援推進員」を配置していること。次の項目のいずれかに取り組んでいること。
 - ① 企業等の代表者が計画の内容等を積極的に推進していくことを「応援宣言」として従業員に対して宣言していること。
 - ② 働きやすい職場環境の整備のため、「企業内子育て支援推進員」を配置していること。

- 表彰制度** **表彰基準**
- 対象**：認証企業等のうち、以下の表彰基準を満たす企業
- ① 認証基準が実践されていること。
 - ② 次のような独自性、先進性のある優れた取組みを1項目以上実践していること。
 - ① 次世代育成支援対策推進法に基づく若手労働局長の認定（くろみん認定、プラチなくろみん認定）を受けていること。
 - ② 男性の育児休業者の実績があること。
 - ③ 子の看護休暇を取得した男性従業員がいること（ただし、1歳に満たない子のために利用した場合は除く）。
 - ④ 3歳に達するまでの子を養育する従業員に対する短時間勤務の制度の措置を講じており、当該制度を利用した男性従業員がいること。
 - ⑤ 地域において、子育てを支援する取組みを行うなど地域貢献していること。
 - ⑥ その他従業員の子育てを支援する先進的な取組みを行っていること。
 - ③ 過去3年間に関係法令に係る重大な違反がないこと。

2 女性活躍のための経営者研修

女性の活躍を推進するためには、経営者や管理職がワーク・ライフ・バランスや女性登用について理解し、事業所のトップが率先して取り組むことが重要となることから、経営者や管理職の理解を深めることを目的とした研修を実施する。

1 女性活躍に向けた経営者や管理職の理解促進を目的としたセミナー

- ・講師 藪田 直子(社会保険労務士、女性活躍推進アドバイザー)
- ・講演内容 「選ばれる、伸びる会社を目指す！」
女性が入社したい会社、働き続けたい会社
- ・日時及び場所

《盛岡会場》10月24日(木) マリオス18階会議室	参加者16名
《二戸会場》10月25日(金) なにやーと	参加者12名
《一関会場》11月26日(火) 岩手日報社一関支社会議室	参加者4名
《釜石会場》11月27日(水) 釜石情報交流センター	参加者6名

2 いわて女性活躍認定企業等のステップアップを目的としたセミナー

- ・講師 菊地 和志(レゾナントコンサルティング(株)代表取締役、中小企業診断士、キャリアコンサルタント)
- ・講演内容 経営戦略としての女性活躍推進
～えるぼし認定取得のポイント～
- ・日時 11月25日(月)
- ・場所 岩手県民会館第2会議室
- ・参加者 23名

令和元年度 主催 岩手県・いわて女性の活躍促進連携会議
いわてワーク・ライフ・バランスセミナー
～女性活躍推進のための～経営者・管理者セミナー

**選ばれる、伸びる会社を目指す！
女性が入社したい会社、
働き続けたい会社**

女性活躍は企業の成長に繋がるのか？
経営戦略の観点から、女性活躍の必要性を知り、自社の取り組みに活かす。

講師 藪田 直子(そのだ なおこ) 社会保険労務士 女性活躍推進アドバイザー 10年におわり盛岡市内を中心に労働者側、人事・賃金対策、労務管理、社内研修等、人事を総合的に支援する。女性の活躍の推進に力を入れている。積極的な指導を行う。100社以上のクライアントに提供してきた経験を活かし、経営者だけでなく、従業員側での女性活躍推進のノウハウを充分に理解し、人事労務担当者も一歩踏み込んで取り組むことができるように指導する。	盛岡会場 定員50名 10月24日(木) 13:30-16:30 18歳 10000円 岩手県地域交流センター 〒990-0044 盛岡市大町1-1-1 TEL 019-821-0000 https://www.mstn.co.jp	二戸会場 定員50名 10月25日(金) 13:30-16:30 18歳 10000円 二戸広域福祉情報センター 〒990-0104 二戸市中央1-1-1 TEL 019-52-7710 https://nanyato-bussan.jp
一関会場 定員50名 11月26日(火) 13:30-16:30 18歳 10000円 岩手日報社一関支社 〒990-0004 一関市本町1-1-1 TEL 0193-27-4124 https://www.iwate-rip.co.jp	釜石会場 定員50名 11月27日(水) 13:30-16:30 18歳 10000円 釜石情報交流センター 〒990-0004 釜石市本町1-1-1 TEL 0193-27-8751 https://www.btsn.jp	

**経営戦略としての女性活躍推進
～えるぼし認定取得のポイント～**

経営における女性活躍推進の位置づけを明確にし、実践的ノウハウの学びから経営者や現場推進者の女性活躍推進に対する取組意欲を高めます。

講師 菊地 和志(きくち かずし) レゾナントコンサルティング(株)代表取締役、 中小企業診断士、 キャリアコンサルタント(国際資格) 住宅設備機器メーカー等で人事労務、労務管理、経営企画に専事し、経営改善プロジェクトリーダー、マネージャー育成、労務管理、労務相談、厚生労働省女性活躍推進アドバイザー、東京商工会議所女性活躍推進アドバイザー、東京商工会議所女性活躍推進アドバイザーとして中小企業の行動計画の策定支援、実行支援に貢献している。	盛岡会場 定員50名 11月25日(月) 13:30-16:30 18歳 15000円 岩手県民会館第2会議室 〒020-0023 岩手県盛岡市中央1-1-1 TEL 019-624-1171 http://www.iwate-kenmin.jp
---	---

参加費 無料 申込はWEBから
申込方法 <https://iwate.sahrzad.com/>
主催者 岩手県・いわて女性の活躍促進連携会議

【運営会社】株式会社シェラザード
076-293-1770
E-mail: info@sahrzad.jp HP: https://www.sahrzad.jp

※本セミナーは、いわて女性活躍推進協議会のサポート、ステップの協力を得て開催しています。また、本セミナーの開催に際しては、岩手県、盛岡市、二戸市、一関市、釜石市の各市長、市長の御厚意により開催されています。また、本セミナーの開催に際しては、岩手県、盛岡市、二戸市、一関市、釜石市の各市長、市長の御厚意により開催されています。また、本セミナーの開催に際しては、岩手県、盛岡市、二戸市、一関市、釜石市の各市長、市長の御厚意により開催されています。

3 ワーク・ライフ・バランスの推進(出前講座)

企業や団体が主催する女性の活躍促進に関する研修会等へ講師を派遣することにより、女性自身の能力開発及び周囲の理解協力を推進する。

日	企業・団体名	人数	内容・テーマ
9/24	一関市役所（東山会場）	60名	SDGs基礎研修
9/24	一関市役所（一関会場）	100名	SDGs基礎研修
11/15	社会福祉法人胆沢やまゆり会	44名	アンガーマネジメント
11/27	モルデック株式会社	15名	メンタルヘルス
12/3	株式会社東北工商	8名	SDGs基本研修
1/18	第一開明株式会社	65名	SDGs基本研修
1/18	第一開明株式会社	65名	SDGs実践研修
2/15	株式会社板宮建設	22名	アンガーマネジメント
2/17	社団医療法人新和会	26名	アンガーマネジメント
2/21	株式会社白ゆり	10名	チームビルディング
2/25	有限会社クール・コーポレーション	20名	SDGs基本研修
2/26	Woman Garden	12名	SDGs基本研修
2/29	ニッコー・ファインメック株式会社	35名	アンガーマネジメント
3/13	丸奥自動車工業株式会社	8名	アンガーマネジメント
3/26	株式会社白ゆり	10名	チームビルディング（フォローアップ）

4 女性活躍推進に係る相談支援事業

女性活躍推進法第18条第2項に規定する「相談対応、関係機関の紹介その他の情報提供、助言等」を実施するため、相談窓口を岩手県男女共同参画センターに設置

相談内容：労働環境、解雇、転職、就職 職場のパワハラ、在宅ワーク、就職活動の仕方、再就職、仕事と介護の両立、職場の人間関係、パワハラ、休職中の不安など

相談件数：116件（令和2年2月末現在）

女性のための就労支援相談

相談
無料

働きたいという女性をサポートします

019-601-6891

月・水・木曜日 9:00~16:00

面接・電話による相談です

できるだけ早く就職したい。

ブランクが長くて不安。

久しぶりの就職活動は不安がたくさん。

生活リズムに合わせた働き方を考えてみたい。

仕事をしたいけど何から始めたらいいかわからない。

しばらく仕事を離れていたけどもう一度働きたい。

子育て・介護と両立できる仕事を探したい。

自分らしく生きていくために
あなたの「働きたい」をカタチに。
あなたの一歩を応援します！



岩手県男女共同参画センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1 いわて県民情報交流センター（アイーナ）6階

ホームページ



5 女性人材及び女性リーダーの育成 ○いわて女性の活躍促進連携会議

連携会議を開催し、構成団体の連携した事業実施や情報共有を行うことによって、「女性が活躍できるいわて」の実現を目指す。

◆連携会議の開催

第1回

日時：令和元年11月15日（金）10:30～12:00

場所：大通会館リリオ 3階 イベントホール

内容：(1) 協議「女性活躍支援の取組について」

ア 令和元年度の取組について

イ 岩手で輝く女性大交流会の開催について

ウ 5部会の取組について

(2) 報告「女性活躍関連制度の普及について」

(3) 意見交換

ア 構成団体等における女性の活躍支援の取組について

第2回

令和2年3月19日開催予定→書面開催に変更

(会議資料を送付し、事業計画(案)の了承の可否、質問意見等を書面で徴収)

内容：(1) 報告

ア 女性活躍支援の取組について

(ア) 令和元年度の取組実績について

(イ) 5部会の取組実績について

イ 国・県の女性活躍関連制度について

(ア) えるぼし認定・くるみん認定制度について

(イ) いわて女性活躍企業等認定制度・イクボスの普及について

(ウ) いわて子育てにやさしい企業等認証制度について

(エ) いわて働き方改革推進運動について

(2) 協議

令和2年度事業計画(案)について

(3) その他

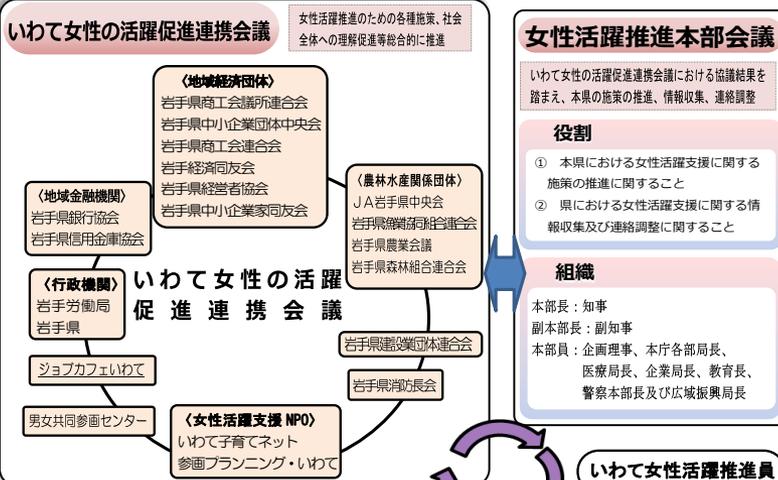
構成団体等における女性活躍支援の取組について



5 女性人材及び女性リーダーの育成 ○いわて女性の活躍促進連携会議5部会

連携会議に5つの部会を設置し、本県の現状を踏まえて個別の分野ごとの取組を推進する。

女性活躍支援の推進体制について



いわて女性の活躍促進連携会議 防災部会

資料 2

《構成団体・委員》

岩手県消防長会
公益財団法人岩手県消防協会
岩手県婦人消防連絡協議会
岩手労働局
岩手県教育委員会

【女性消防職員】

小菅 亜紀子氏 (北上地区消防組合 消防指令補)
藤原 神奈氏 (盛岡市消防団 本部付副分団長)
伊藤 トヨ氏 (奥州市消防団 部長)

《令和元年度の取組内容》

- 1 防災部会の開催 (令和元年10月8日)
防災部会の取組状況等について、委員に情報提供を行い、現状や今後の取組について、意見交換を行った。
- 2 女性消防職員
(1) 県政広報を活用した情報発信
「いわて！わんこ広報室」(令和元年6月)において女性消防職員の活躍を紹介。
(2) 全国女性消防吏員交流会 (令和元年7月6日 横浜市) への職員派遣
先進事例やロールモデルとなる働き方を知ることにより、今後のキャリアアップを支援するため、昨年度に続いて県内から女性消防吏員3名を派遣した。
(3) 総務省消防庁女性消防吏員活躍推進モデル事業を活用した取組の実施
① 県内の女性消防職員をモデルとしたPRポスターの作成・掲示 (令和元年8月)
② 消防学校「消防体験まつり」でのPRブース設置 (令和元年9月14日)
③ 県内女性消防吏員研修会の開催 (令和元年11月28日に消防学校女性活躍推進講習として開催)
- 3 女性消防団員
(1) 「いわて男女共同参画フェスティバル2019」(令和元年6月15日)において分科会を開催
総務省消防庁消防団等充実強化アドバイザーと県内女性消防団員によるパネルディスカッション等を実施。
(2) 岩手県立大学大学祭 (令和元年11月2日、3日)における消防団PRブースの設置 (滝沢市と共同)
(3) 「いわて消防団応援の店」登録事業 令和2年2月25日現在 307店舗
いわて生協全店舗 (16店舗) 登録 (令和2年1月24日)

《成果及び課題》

- 【成果】**
- ・ 防災部会の取組を通じた消防本部、市町村及び関係団体との連携及び情報共有により、活動を活性化させることができた。
 - ・ J F F W 交流会への派遣は、派遣職員本人のモチベーションアップに繋がっただけでなく、報告会で情報共有をすることで、他の女性消防職員にも良い影響を波及させることができた。
 - ・ 消防学校女性活躍推進講習において、消防学校の初・中級幹部科の学生との合同訓練や意見交換を行ったことで、男性消防職員の理解を促進するきっかけ作りができた。
 - ・ 県内では、33市町村全ての消防団に女性団員が所属するようになった。
- 【課題】**
- ・ 女性が消防職員や消防団員として活躍できることを多くの県民に知ってもらい、なり手を増やすための取組を継続していく必要がある。
 - ・ 女性消防職員が仕事を長く続け、キャリアを形成していくための支援が必要である。
 - ・ 女性消防団員の退団防止や活動の活性化を図るため、市町村を越えた団員同士のネットワーク作り等、更なる活躍促進に向けた支援が必要である。
 - ・ 消防団屯所に女性専用トイレがないなど、環境整備が進んでいない。

5 女性人材及び女性リーダーの育成 ○いわて女性の活躍促進連携会議5部会

連携会議に5つの部会を設置し、本県の現状を踏まえて個別の分野ごとの取組を推進する。

いわて女性の活躍促進連携会議 子育て支援部会

＜構成団体・委員＞

学校法人盛岡大学短期大学部
日本保育協会岩手県支部
岩手県私立保育園連盟
認定NPO法人いわて子育てネット
岩手県児童館・放課後児童クラブ協議会（岩手県社会福祉協議会）
岩手県小学校長会

＜令和元年度の取組内容＞

- 1 女性活躍に向けた子育て支援についての意見交換等を実施**
「岩手県子ども・子育て会議」、同「支援計画部会」、「子どもの貧困対策推進計画部会」及び「ひとり親家庭等自立促進計画部会」を開催（今年度、合計13回開催）し、次期「いわて子どもプラン」及び子ども・子育て支援に係る個別計画の策定に係る議論や、「子どもの生活実態調査」の分析等を通じ、子ども・子育て支援施策に関する課題や取組の方向性等について検討を行った。
※ 子育て支援部会の委員が上記会議の委員に就任していること。
- 2 子育て支援部会の開催（R2.3.23開催予定）**
来年度の県事業等に関する実効的な実施方法や、「いわて未来づくり機構子育て支援作業部会」が実施する、企業における子育て支援環境整備状況調査の結果を踏まえた取組の方向性等について検討を行う予定

＜成果及び課題＞

- 【成果】**
岩手県子ども・子育て会議や同各部会における議論を通じ、子ども・子育て支援施策に関する取組の方向性の整理を行い、県において「いわて子どもプラン（中間案）」等について策定したところ。
- 1 仕事と子育ての両立支援**
男女がともに働きやすい職場環境を整備するため、「いわて子育てにやさしい企業等認証」企業数の更なる拡大が必要。
 - 2 保育・幼児教育**
幼児教育・保育の提供に携わる人材の確保及び資質の向上を図り、質の高い幼児教育保育を安定的に提供していくために、長く働くことができる職場環境の整備が必要。
 - 3 子どもの貧困対策、ひとり親家庭等支援**
 - ・就労状況が不安定なために収入の低い母子世帯が多いことや、収入の低い階層に公的支援施策の周知が十分に行き届いていないなど、支援策の充実を図る必要。
 - ・ひとり親家庭等の就労形態・収入は依然として厳しい状況にあり、更なる支援策の充実が努める必要。

【課題】
取組の方向性に対応した施策を実施するとともに、「岩手県子ども・子育て会議」や「子育て支援部会」の場を通じて有識者や当事者の意見を取り入れながら、より効果的な事業展開を図っていくことが必要。

いわて女性の活躍促進連携会議 女性の就業促進部会

＜構成団体・委員＞

【女性の経営者、役員、管理職や起業された方8名】
川村 智美氏（㈱ウノー・インダストリー 経理課長）
工藤 昌代氏（㈱ホップス 代表取締役）
佐々木 祐子氏（東京土地販売㈱ 代表取締役）
佐藤 智栄氏（㈱サトウ精機 代表取締役社長）
千田 明子氏（㈱東北銀行 松岡支店長）
山田 智子氏（㈱山田酒店 取締役）
渡邊 さやか氏（㈱re:terra 代表取締役）
渡邊 里沙氏（㈱秀吉 営業企画部長）

＜令和元年度の取組内容＞

- 1 部会の開催**
 - （1）第1回（7/16開催）**
女性の就業を促進するため、経営者や管理者の視点から、女性の正規雇用を促進するための方策について議論した。子育てや介護を機に離職した方が復職しやすい環境整備、経営者の意識改革、子育て環境の整備、働き手の人生設計力の育成等が必要であるとの意見が出る一方、同一労働同一賃金になれば、非正規雇用を含めた多様な働き方ができるのではないかと意見もあった。
 - （2）第2回（8/21開催）**
農山漁村で輝く女性部会と連携し、女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業（㈱サトウ精機、㈱かさい農産）の現地調査を行った。女性の積極的な雇用や子育て・介護との両立が可能な労働環境の整備など両社の取組について意見交換を行った。
 - （3）第3回（1/21開催）**
これまで当部会で議論した内容を基に、女性の就業促進を図るための提言（案）を取りまとめるとともに、来年度の活動計画について検討した。
- 2 女性の就業促進に向けた提言等**
これまで当部会で議論した内容を基に、女性の就業促進を図るための提言（案）を取りまとめた。また、当部会で出された意見については、来年度以降の県の施策展開に反映させるため、関係部局にフィードバックを行った。
- 3 他部会との連携**
分野を超えた交流促進を図るため、農山漁村で輝く女性部会と連携し現地調査及び交流会を実施した。

＜成果及び課題＞

- 【成果】**
- ・ これまで当部会で議論した内容を踏まえ、①女性のライフステージに対応した活躍支援、②女性の活躍促進や仕事と子育て等の両立支援に取り組む企業に対する支援、③働く場としての魅力発信等を3本柱とする、女性の就業促進に向けた提言（案）を取りまとめた。
 - ・ 女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業として現地調査を行った㈱かさい農産の取組は、子育て等の事情がある従業員が、働ける時間だけ出勤するワークシェアリングの事例として、異業種ではあるが、多様な働き方の一形態として参考になった。
- 【課題】**
- ・ 今回取りまとめた提言（案）について、企業の経営者等から共感を得られ、幅広く企業に受け入れられる成案とするためのブラッシュアップが必要である。

5 女性人材及び女性リーダーの育成 ○いわて女性の活躍促進連携会議5部会

連携会議に5つの部会を設置し、本県の現状を踏まえて個別の分野ごとの取組を推進する。

いわて女性の活躍促進連携会議 農山漁村で輝く女性部会

《構成団体・委員》

一般社団法人岩手県農業会議	【構成団体から推薦された若手女性農林漁業者（8名）】
岩手県農業協同組合中央会	大友 森 友紀子氏（花き、花育・食育）
岩手県森林組合連合会	菅野 由加里氏（造林作業工程管理）
岩手県漁業協同組合連合会	佐々木 久江氏（りんご）
岩手県農山漁村女性組織連携会議	菅原 紋子氏（水稲、小麦、6次化）
岩手県	高橋 幸子氏（ホタテガイ養殖、ウニ・アワビ漁業）
	藤原 純子氏（和牛繁殖）
	吉田 明子氏（水稲、野菜）

《令和元年度の取組内容》

1 女性部会の取組

- (1) 第1回部会（6月5日開催）
今年度の部会の活動内容や県の取組について意見交換
 - (2) 第2回部会（8月21日開催）
女性が働きやすい環境づくりに向け「女性の就業促進部会」と合同で優良事例の調査・意見交換を実施
〔訪問先〕
・(有)かさい農産：H30 農山漁村女性活躍表彰 最優秀賞受賞
H30「いわて女性活躍認定企業等認定制度」認定農場
・(株)サトウ精機：H31「いわて女性活躍認定企業等認定制度」認定企業
 - (3) 第3回部会（9月17日開催）
事例調査を踏まえ、令和2年度に県が実施する事業の方向性等について意見交換会
 - (4) 第4回部会（3月17日を予定→5月中旬以降に延期）
次年度における部会の活動及び県の取組等について意見交換
- ##### 2 県の取組（参考）
- ① 若者夫婦を対象とした経営計画等に関するセミナーの開催（2/17：盛岡市）
 - ② 意欲ある女性農林漁業者の19グループの活動を支援（前年比：5グループ増）
 - ③ いわて農林漁業に携わる女性の交流会の開催（10/31：盛岡グランドホテル、約240名参加）
・農業高校・漁協・女性グループの活動発表、事業承継に係る講演会、グループワーク
 - ④ 女性農林漁業者の機械操作研修会等の開催
・県域（10/24）：1回、地域（7/5～11/20の間）：延べ9回、81名参加
・機械メーカーとの意見交換会の開催（11/7：農研センター、17名参加）

《成果及び課題》

- ##### 【成果】
- ・ 部会の意見を踏まえ、県の取組で支援している女性のグループ活動について、若い女性グループが6次産業化に取り組むなど、活動が活発化
 - ・ 各地域で農業機械の操作研修会を開催し、約80名が参加するなど技術取得の意欲が向上
 - ・ 「女性の就業促進部会」との交流により、農林水産業の魅力を再認識するとともに、女性農林漁業者の働きやすい環境づくり等の課題などを共有
- ##### 【課題】
- ・ 女性の働きやすい環境づくりや経営参画を進めるためには、
 - ① 男性の理解や協力が必要
 - ② 女性が活躍する農業法人等の優良事例を参考に、取組を誘導することが必要

いわて女性の活躍促進連携会議 けんせつ小町部会

《構成団体・委員》

【（一社）岩手県建設産業団体連合会から13団体及び岩手県】	
（一社）岩手県建設業協会	（一社）岩手県電業協会
（一社）岩手県空調衛生工事業協会	（一社）岩手県コンクリート製品協会
岩手県鉄構工業協同組合	（一社）日本造園建設業協会岩手県支部
（一社）日本塗装工業会岩手県支部	（一社）岩手県警備業協会
（一社）岩手県測量設計業協会	（一社）日本補償コンサルタント協会
岩手県アスファルト合材協会	東北支部岩手県部会
岩手県防水工事業協同組合	岩手県建設資材連合会

《令和元年度の取組内容》

【けんせつ小町部会の取組】

- 1 会議
 - ・ 第1回（7月8日）：取組内容検討等
 - ・ 第2回（書面開催）：取組結果検証、次年度の取組内容検討
- 2 他団体との交流【新規】（8月29日・30日）：八戸市
女性技術者同士の交流や各団体の取組内容等を共有するため「あおり女性建設技術者ネットワーク会議」、「あきた建設女性ネットワーク」及び「（一社）土木技術者女性の会等」とのグループディスカッションや現場見学会を実施（82名参加）
- 3 現場見学会（9月25日）：北上済生会病院新築工事
スキルアップや現場環境改善を目的に、女性が働きやすい現場環境を見学するほか、女性職員同士の意見交換会を実施（43名参加）
- 4 工業高校の生徒を対象とした交流会【新規】（2月13日）
女性が建設業に入職する際の課題の抽出を目的に、女性技術者と盛岡工業高校の女子生徒との意見交換会を開催（6名参加）
- 5 講習会及び研修会の開催（2月18日）
女性職員のスキルアップを目的としたICT技術体験型研修会を実施（12名参加）



【他団体との交流状況】



【高校生との意見交換会の状況】



【ICT技術体験型研修会】

《成果及び課題》

- ##### 【成果】
- アンケート調査や小町部会の会議での主な意見
「女性技術者を配置した際の入札での優遇」、「女性の入職促進支援」など有益意見が得られた。
 - 建設産業において、女性社員が働きやすい職場環境の整備に向けた取組が広がっている。
・ 「いわて女性活躍認定企業等」や「いわて子育てにやさしい企業等」の建設企業の認定数が増加傾向(累計)
いわて女性活躍認定企業等 平成29年度:9社(4社) 平成30年度:77社(39社) 令和元年度(2月末時点):134社(51社)
いわて子育てにやさしい企業等 平成29年度:42社(8社) 平成30年度:82社(35社) 令和元年度(2月末時点):110社(43社)
※()内の数字については、建設企業の認定数
 - ・ 県土整備部発注工事における快速トイレの設置数が増加傾向
平成29年度完成工事:23件 平成30年度完成工事:33件 令和元年度完成工事(2月末時点):50件
 - ・ 県土整備部発注工事における女性の配置技術者数が増加傾向
平成29年度:3人 平成30年度:8人 令和元年度(12月末時点):6人
- ##### 【課題】
- 小町部会やアンケート調査で出された意見への対応が必要

5 女性人材及び女性リーダーの育成 ○岩手で輝く女性大交流会

活躍する女性の取組発表や意見交換などによる交流を通じて、業種を越えたネットワークづくりや活動の情報発信を目的として開催。

日時 12月16日(月)10:00~15:30

場所 アイーナ 804会議室

参加者 132名

〔基調講演〕

テーマ

地域の元気は女性から

選択と挑戦の先に見える新たな景色

講師 東北経済産業局地域経済部地域経済課長

遠藤 憲子 氏



<内容>

- ・人生の中で選択を迫られる場面は何度もある。どの道を選んでも失敗ではないが、選んだ道で成功しようと努力することが大事である。自己研鑽を継続する。
- ・自分に足りないものに気づくこと、ゴールをイメージすること、目標達成までのスモールゴールを設定することで具体的な対応が可能になる。仲間がいると、心の支えになる。
- ・いくつかになってからでも勉強を始めるのは遅くない。働きながら大学院に通い、職場で感じていたマネジメントに関する疑問が解決した。疑問が生まれた時が、勉強の始め時かもしれない。

<参加者からの意見>

- ・様々な業種、環境の中で、女性が抱える問題は一緒だなと感じた。女性同士が支え合い共感することで、1人ではないと自信を持つ空間となった。

〔いわて女性の活躍促進連携会議5部会の発表〕

防災部会、子育て支援部会、女性の就業促進部会、農山漁村で輝く女性部会、けんせつ小町部会による各部会の取組内容の紹介。

〔グループ交流会〕

少人数のグループに分かれ、一定時間が経過したらグループのメンバーを替えながら、基調講演や5部会の発表を聴いて得られた気づきや、これから目指したい未来についての対話を行い、最後にグループごとの意見をまとめ、全体で共有した。



基調講演の様子



講師を囲んでの全体写真



グループ交流会

6 女性のキャリア形成の支援

将来において目指したいと思うモデルとなる女性を学生や若手社員等に示し、今後のキャリア形成に生かすとともに、女性自身がキャリアアップするために必要なスキルを学ぶことにより、女性が活躍できる社会の形成に寄与することを目的に実施

・講師 羽山 暁子(株式会社Pallet代表取締役社長)

・日時及び場所

《盛岡会場》9月20日(金) マリオス18階会議室 参加者37名

ロールモデル登壇者

黒沼 愛子(株白ゆり教育事業部課長)

菅原 瞳(NPO盛岡ユースセンター)

上平 幸子(株北日本銀行営業統括部コンタクトセンター長)

《一関会場》10月10日(木) 岩手日報社一関支社会議室 参加者15名

ロールモデル登壇者

松田 利奈子(株クリエイト常務取締役)

千葉 彩子(株京屋染物店)

吉田 香奈(株岩手銀行山目支店長)

令和元年度 主催 岩手県・いわて女性の活躍促進連携会議

いわてワーク・ライフ・バランスセミナー

働く女性のための キャリアアップセミナー

若手の女性が自分を活かし、はたらくことを楽しむ社会を共に創っていくために必要なことを、成功事例から学ぶ。





盛岡会場	定員50名
日時	9月20日(金) 13:30~16:30 【受付】13:00~15:00
登壇者	県内企業で活躍中の女性
会場	マリオス8階187会議室 〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅前西2丁目1-1 TEL.019-621-5000 http://www.malios.co.jp
一関会場	定員50名
日時	10月10日(木) 13:30~16:30 【受付】13:00~15:00
登壇者	松田 利奈子(株式会社クリエイト取締役社長) 千葉 彩子(株式会社京屋染物店) 他、県内企業で活躍中の女性
会場	岩手日報社一関支社会議室 〒021-0884 岩手県一関市大平3-40 岩手日報一ビル TEL.0191-23-4124 https://www.iwate-np.co.jp

講師 羽山 暁子(はやま あきこ)
株式会社Pallet代表取締役社長
組織活性化/コミュニケーションデザイナー ビジネスコーチ

大手人材ビジネス企業の人事部で新卒採用・研修を担当。全国50,000人以上の学生と出会い、5,000人以上の面接を実施。ITベンチャーに転身し人事マネージャーとして上場をサポート。採用、社内文化醸成、社内研修、人事評価制度・労務、メンタルヘルス等、幅広い人事経験を持つ。人事コンサルティング、コーチとして独立後、すべての人と組織が共に輝く社会の実現を掲げ、仙台・東京を中心に活躍中。スキルを立上げ、コーチ、コミュニケーションリーダーの育成にも力を注いでいる。

参加費 無料 *男女問わず、どなたでも参加できます

申込方法 <https://iwate.sahrzad.com/> 申込はWEBから

主催者 岩手県・いわて女性の活躍促進連携会議



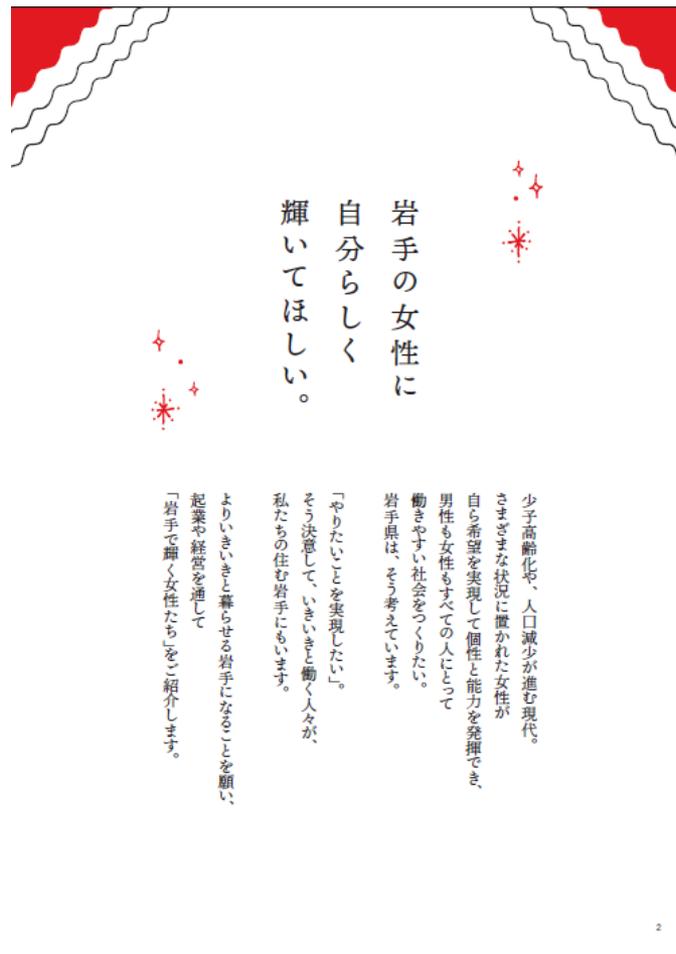

【運営会社】
株式会社シェヘラザード
石川県金沢市市三町2-11 アリルティ金沢311階
E-mail info@sahrzad.jp HP <http://www.sahrzad.jp>

お問い合わせ(受付:月~金:9時から17時)
☎076-293-1770
E-mail info@sahrzad.jp HP <http://www.sahrzad.jp/contact-us/>

本セミナーにおいての登壇者名義で講演料や謝金等の収入を得るものではありません。登壇者は、自己責任で講演料や謝金等の収入を得ることに同意し、本セミナーの開催に賛同し、岩手県・いわて女性の活躍促進連携会議の開催に協力することを前提として参加していただきます。本セミナーの開催に賛同し、岩手県・いわて女性の活躍促進連携会議の開催に協力することを前提として参加していただきます。

7 女性の発想や視点を生かした起業事例の情報発信

県内で起業した女性、NPOを設立した女性、経営に携わる女性など10名の活動などを掲載したPR冊子を発行 [令和2年1月発行 4,000部作成]



8 農山漁村社会の意識改革

女性が活躍しやすい環境づくりをすすめるため、後継者世代を対象とした経営管理やライフプランセミナー等の開催により、事業継承に向けた後継者の経営参画に向けた意識改革を誘導。

- 1 後継者世代を対象とした経営計画等に関するセミナー等の開催
 - (1) 働きやすい環境づくりを進めるため、実践者から3Sについて学ぶ
県域セミナーを開催 (2/17 : 26名参加)
 - (2) 県内各地域の若手女性農業者等を対象に、ワーク・ライフバランスの見直しのためのワークショップや、先進事例調査、男女の役割分担に関するセミナー等を開催
 - ・セミナー : 5地域 10回開催 延べ約180名参加
 - ・視察研修 : 4地域 6回開催 延べ約80名参加
- 2 女性リーダー育成のためのフォーラムの開催 (女性交流会と合同開催)
後継者世代がスムーズに経営参画できるよう、事業承継に係る講演会を開催

- ◇ 日時 10月31日 (木) 10:00~15:15
- ◇ 演題 「みんなで世代交代の話をしよう
~今こそ事業承継を~」
- ◇ 講師 事業承継士 伊東 悠太郎氏
- ◇ 参加者 農林漁業に携わる女性等約240名



視察研修



県域セミナーでのグループワーク



事業承継についての講演



9 産業の枠を超えた交流機会の創出

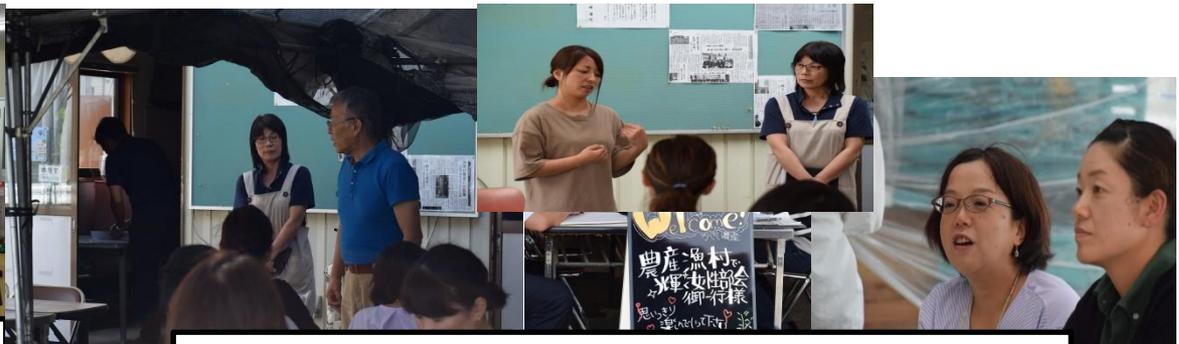
産業の枠を超えた交流・連携を進め、アイデアやノウハウを共有するため、商工分野の女性経営者等との現地調査・意見交換会や、農林漁業に携わる女性の交流会を開催し、積極的に経営に参画する若手女性農林漁業者を育成。

1 いわて女性の活躍促進連絡会議「農山漁村で輝く女性部会」の開催や、「女性の就業促進部会」と合同で現地調査を実施し、農林水産分野での女性が活躍するための課題認識や今後の取組方向等の意見交換を実施

開催日	場 所	内 容
第1回 6月5日	盛岡市 エスポワールいわて	現地調査内容等の検討
第2回 8月21日	花巻市・一関市 (現地調査)	①(株)サトウ精機(H31いわて女性活躍認定企業等認定制度)認定企業(商工部門))における女性が働きやすい環境づくりについての意見交換を実施 ②(有)かさい農産(H30農山漁村女性活躍表彰農林水産大臣賞受賞)における女性役員の登用や従業員の就労条件等の設定に係る考え方、農場で働く若い世代、女性役員との意見交換を実施
第3回 9月17日	八幡平市 レストラン ファビオ	第2回の現地調査を踏まえ、女性が働きやすい環境づくりに必要な施策等について意見交換



(株)サトウ精機社長等との意見交換



(有)かさい農産での意見交換

9 産業の枠を超えた交流機会の創出

産業の枠を超えた交流・連携を進め、アイデアやノウハウを共有するため、商工分野の女性経営者等との現地調査・意見交換会や、農林漁業に携わる女性の交流会(各分野の女子会を含む)を開催し、積極的に経営に参画する若手女性農林漁業者を育成。

2 農林漁業に携わる女性の交流会の開催

農林漁業に携わる女性のネットワークづくりや女性農林漁業者の経営参画の促進を図るため、交流会を開催

- ◇ 開催日・場所 令和元年10月31日 盛岡グランドホテル (盛岡市)
- ◇ 出席者数 約240名
- ◇ 開催内容
 - ① 女性グループの活動報告会 (高校生の活動を含む23グループが発表)
 - ② ふろしき市 (各グループの商品販売や作品等を展示) の開催
 - ③ 農林水産業の円滑な事業承継に向けた講演会の開催 (再掲)
 - ④ 事業承継の現状の問題点や必要な取組についてグループ内で意見交換・全体発表

皆さんの活躍期待しています！



副知事から激励

ふろしき市を通じた参加者交流



多くの女性農林漁業者の皆様が参加

畜産や水産などの各分野での女子会も開催



グループ活動発表

10 女性向け農業機械操作研修

農作業安全の知識や農業機械の操作技術の向上を図るため、女性農業者を対象とした農業機械操作研修会の開催や全国農業機械実習展示会での普及啓発。

女性向け機械操作研修会を9回（講義と実習）開催し、81名が受講

No	期日・場所	内容	参加者数
1	R1.7.5 一関市	講義:農機具を安全に使用するための注意点 機械のメンテナンス 実習:トラクター、管理機、刈払機	15名
2	R1.8.1 大槌町	講義:農機具を安全に使用するための注意点 スマート農業の現状 実習:トラクター、刈払機	14名
3	R1.8.26 金ケ崎町	講義:農機具を安全に使用するための注意点 実習:トラクター(メンテナンス・操作)	10名
4	R1.9.5 久慈市	講義:農機具を安全に使用するための注意点 実習:トラクター、管理機、刈払機	5名
5	R1.9.19 滝沢市	講義:農機具を安全に使用するための注意点 実習:トラクター、管理機、刈払機(メンテナンス・操作)	8名
6	R1.9.20 八幡平市	講義:農業機械を安全に使用するための注意点 実習:トラクター、管理機、刈払機(メンテナンス・操作)	12名
7	R1.10.7 軽米町	講義:農業機械を安全に使用するための注意点 実習:トラクター、刈払機	5名
8	R1.11.21 陸前高田市	講義:農業機械のメンテナンスについて 実習:トラクター、管理機、刈払機(メンテナンス)	2名
9	R1.10.24 金ケ崎町	【県域】 講義:農作業に必要な法制度について 実習:トラクター操作、トラクターによる牽引の2コースの実習	10名

◇ 岩手県全国農業機械実習展示会での女性が扱いやすい農業機械の実演や展示を行い、農業に携わる女性が機械に気軽に触れることができる場を提供
(8月23日～24日:滝沢市アピオ 約150名が参加)

